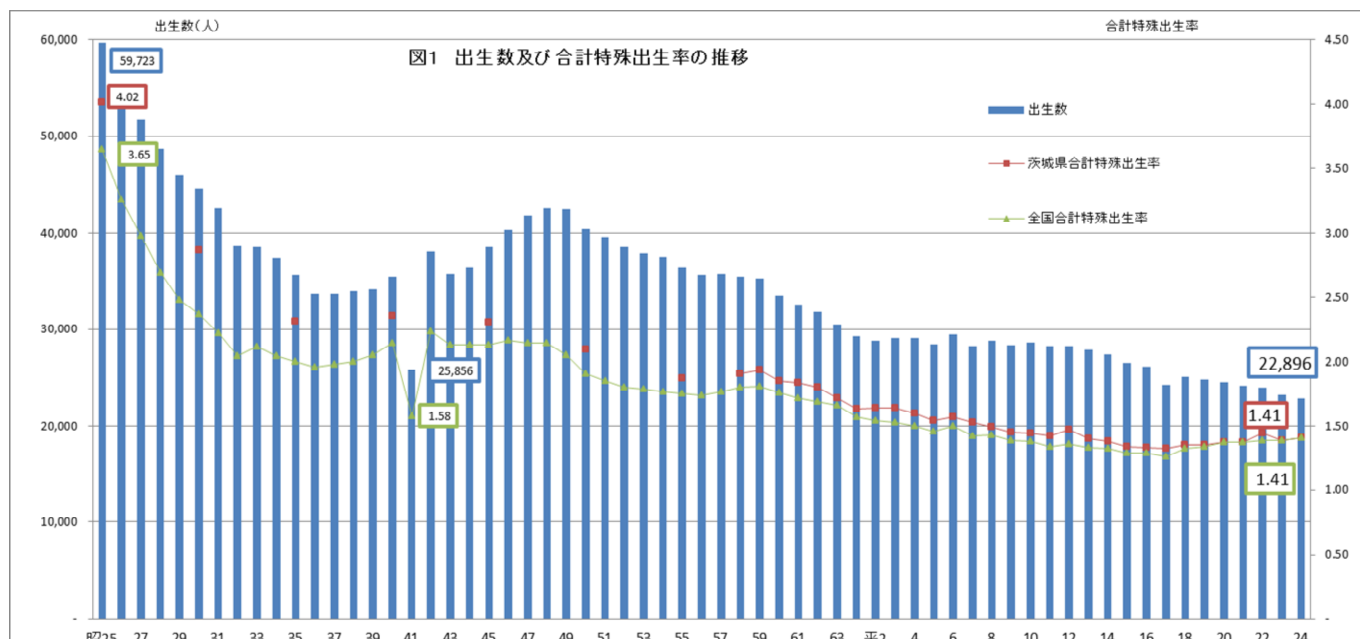


結果の概要

1 出生数は減少

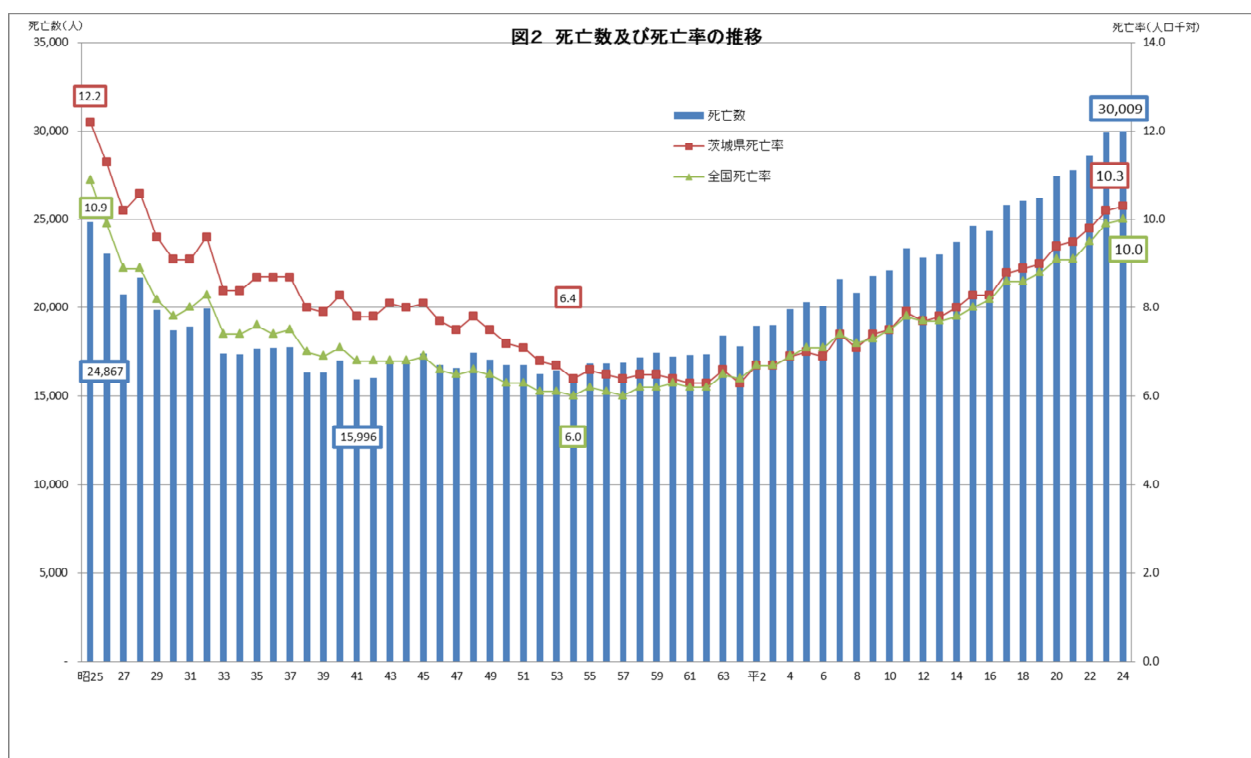
出生数は22,896人で、前年より323人減少し、出生率（人口千対）は7.9で、前年を0.1下回った。合計特殊出生率は1.41で、前年を0.02上回った。

出生率では、つくばみらい市・守谷市・東海村が高く、河内町・五霞町・大子町が低い。



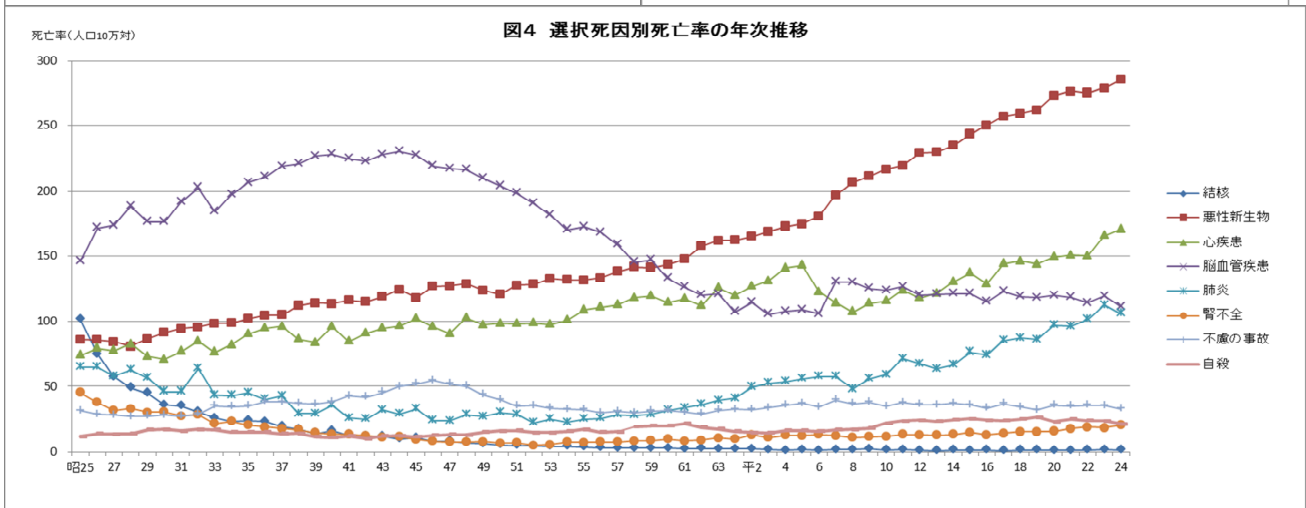
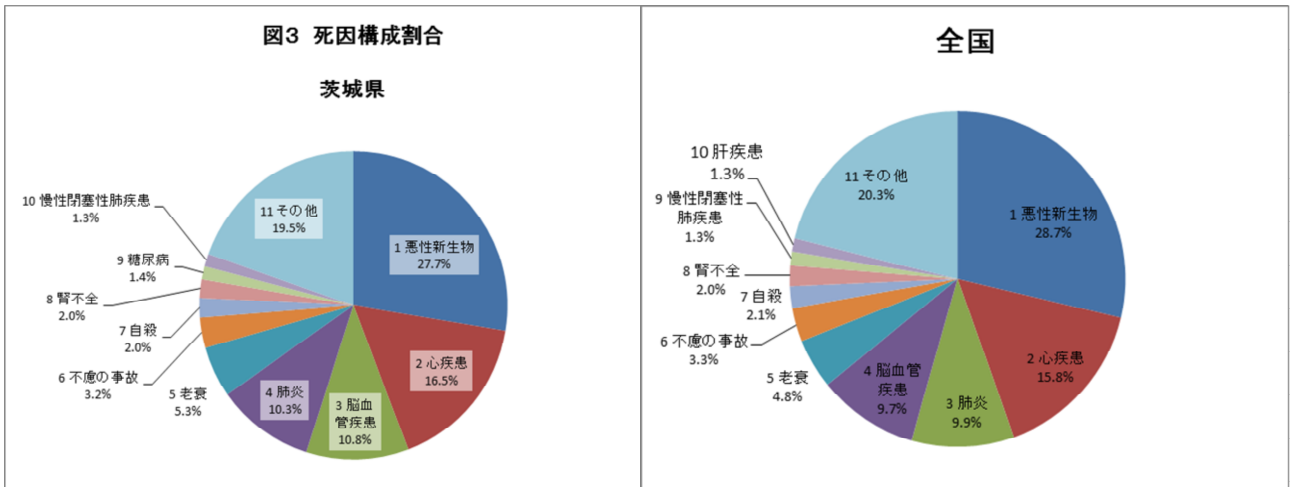
2 死亡数は増加

死亡数は30,009人で、前年に比べ99人増加し、死亡率（人口千対）は10.3で、前年より0.1上回った。死亡率では、大子町・河内町・常陸大宮市が高く、守谷市・つくば市・牛久市が低い。



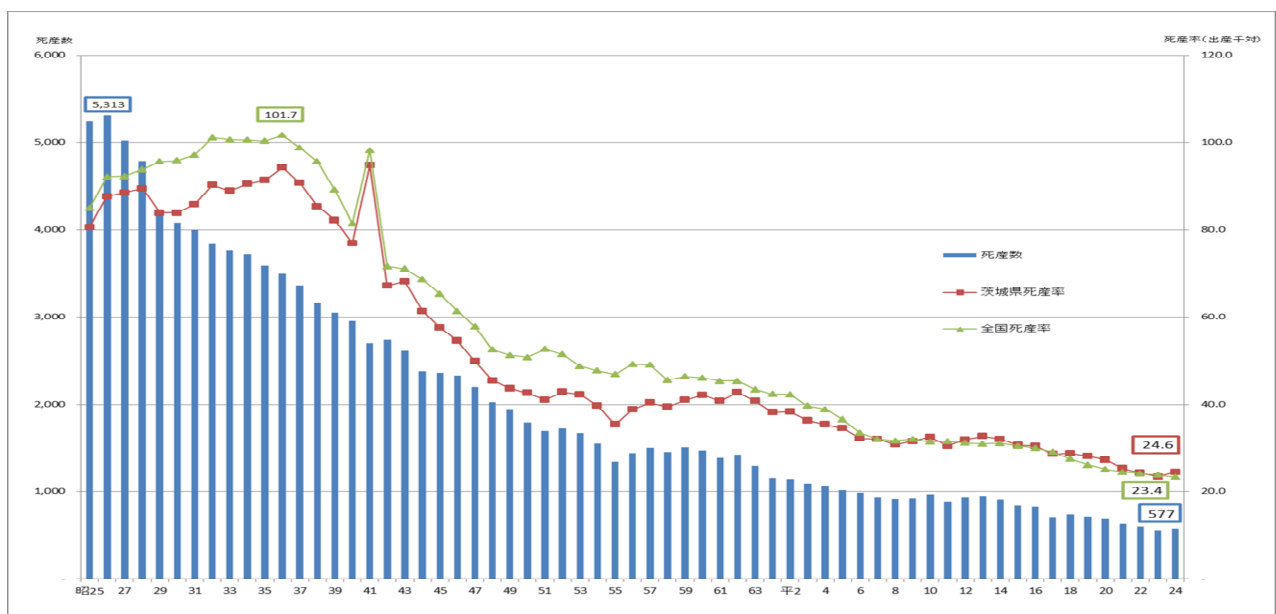
死因別では、第1位悪性新生物（8,300人、人口10万対285.5）、第2位心疾患（4,963人、人口10万対170.7）、第3位脳血管疾患（3,228人、人口10万対111.0）である。

悪性新生物による死亡は昭和60年以降第1位となっている。全死亡者に占める割合は、それぞれ27.7%、16.5%、10.8%である。



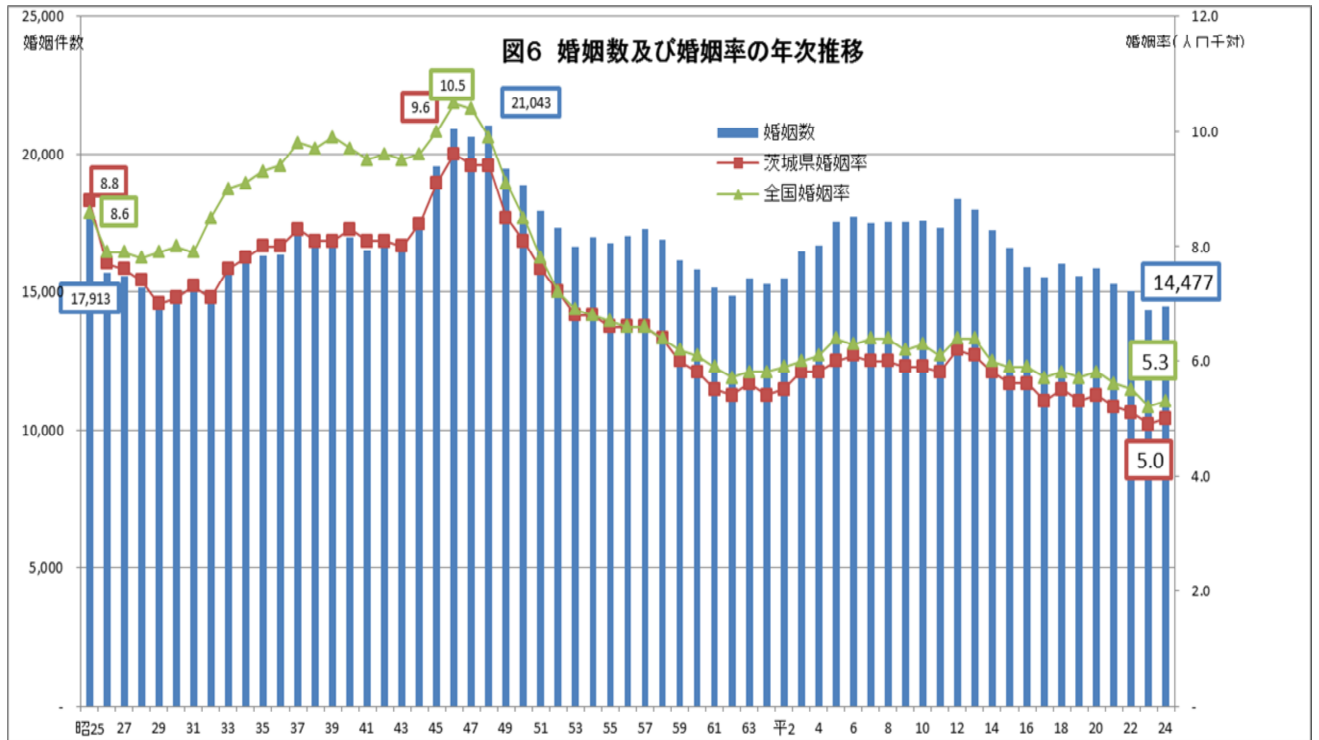
死産数は増加

死産数は577胎で、前年より19胎増加（自然21胎増,人工2胎減）し、死産率（出産（出生+死産）千対）は24.6で、前年を1.1上回った。



4 婚姻件数は増加

婚姻件数は14,477組で、前年より96組増加し、婚姻率（人口千対）は5.0で、前年を0.1上回った。婚姻率では、つくば市・神栖市・鹿嶋市が高く、河内町・五霞町・利根町が低い。



5 離婚件数は増加

離婚件数は5,261組で、前年より182組増加し、離婚率（人口千対）は1.81で、前年を0.07上回った。離婚率では、神栖市・境町・美浦村が高く、五霞町・常陸太田市・那珂市が低い。

